

高等学校 令和7年度（1学年用） 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅠ

単位数： 3 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 8 組

教科担当者：（1組：柳、2組：佐久間、3組：佐久間・柳・山下（柳）、4組：山谷、5組：佐久間、6組：佐久間・柳・山下（柳）、7組：山下（柳）、8組：山谷）

使用教科書：（LANDMARK fit English Communication I ）

- 教科 外国語 の目標：
- 【知識及び技能】英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞く、読む、話す、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、相手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりすることができる力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】英語文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的自立的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅠ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度】
英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、日常的话题について、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を理解したり、基本的な語句や文を用いて、情報や考えなどを話しすやり取りを続けたり、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話したり書いたりすることができ、社会的な話題について、必要な情報を読み取り、概要や要点を目的に応じてとらえることができる。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手のいなどをも的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりすることができる。	英語の特性やきまりの理解を深め、その知識を目的や場面、状況に応じて相手に配慮しながら、適切に活用したり、表現したり伝えあったりしようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話（や）	話（発）					
1 学 期	Lesson1 Enjoy Your Journey! 【知識及び技能】 （知識）文章を読み取るために必要となる語彙や表現を理解している。 （技能）高校生活における目標設定についての文章を読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 自分が挑戦してみたいことを説明するために、目標設定についての会話を聞いて、概要や要点を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自分が挑戦してみたいことを説明するために、目標設定についての会話を聞いて、概要や要点を捉えている。	・指導事項 to+動詞の原形【不定詞】 ing【動名詞】 ・教材 教科書 LANDMARK fit EnglishCommunication I ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	単語テスト、ペアワークへの取り組み、授業態度（予習・復習を含む）、リスニングへの取り組み、宿題への取り組み	○	○	○	7
	Lesson2 Curry Travels around the World 【知識及び技能】 （知識）英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 （技能）コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して伝え合う技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合ったりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて伝え合おうとしている。	・指導事項 完了形、受動態 ・教材 教科書 LANDMARK fit EnglishCommunication I ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	単語テスト、ペアワークへの取り組み、授業態度（予習・復習を含む）、リスニングへの取り組み、宿題への取り組み	○	○	○	7
	定期考査							○	○		1
	Lesson3 School Uniforms 【知識及び技能】 （知識）自分の考えや気持ちを話して伝え合うために必要となる語彙や表現を理解している。 （技能）学校での制服の着用について、情報や考えを理由とともに話して伝え合う技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の賛成、反対の意見をよく理解してもらえるように、学校での制服の着用について、情報や考えを、聞いたり読んだりしたことを基に、理由とともに話して伝え合うやり取りを続けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自分の賛成、反対の意見をよく理解してもらえるように、学校での制服の着用について、情報や考えを、聞いたり読んだりしたことを基に、理由とともに話して伝え合うやり取りを続けようとしている。	・指導事項 比較、分詞、関係詞 ・教材 教科書 LANDMARK fit EnglishCommunication I ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	単語テスト、ペアワークへの取り組み、授業態度（予習・復習を含む）、リスニングへの取り組み、宿題への取り組み	○	○	○	7
	Lesson4 Eco-Tour on Yakushima 【知識及び技能】 （知識）自分の考えや気持ちを話して伝え合うために必要となる語彙や表現を理解している。 （技能）日本の世界遺産について、情報や考えを理由とともに話して伝え合う技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えをよく理解してもらえるように、行ったことのある、または行ってみたい日本の世界遺産について、情報や考えを、聞いたり読んだりしたことを基に、理由とともに話して伝え合うやり取りを続けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自分の考えをよく理解してもらえるように、行ったことのある、または行ってみたい日本の世界遺産について、情報や考えを、聞いたり読んだりしたことを基に、理由とともに話して伝え合うやり取りを続けようとしている。	・指導事項 what SV、関係副詞 ・教材 教科書 LANDMARK fit EnglishCommunication I ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	単語テスト、ペアワークへの取り組み、授業態度（予習・復習を含む）、リスニングへの取り組み、宿題への取り組み	○	○	○	8
	定期考査							○	○		1

2 学 期	Lesson5 Bailey the Facility Dog 【知識及び技能】 （知識）自分の考えや気持ちを話して伝えるために必要となる語彙や表現を理解している。 （技術）病院にファシリティドッグがいることについて、情報や考えを理由とともに話して伝え合う技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の意見をよく理解してもらえるように、病院にファシリティドッグがいることについて、情報や考えを、聞いたり読んだりしたことを基に、理由とともに話して伝え合うやり取りを続けている。	・指導事項 仮主語、if、want+0+不定詞、watch/make O C ・教材 教科書 LANDMARK fit EnglishCommunication I ・一人1台端末の活用 等	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	8
	Lesson6 Communication without Words 【知識及び技能】 （知識）自分の考えや気持ちを話して伝え合うために必要となる語彙や表現を理解している。 （技術）自分が興味のある非言語コミュニケーションについて、情報や考えを理由とともに話して伝え合う技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 クラスメイトを紹介するために、自分が興味のある非言語コミュニケーションについて、情報や考えを、聞いたり読んだりしたことを基に、理由とともに話して伝え合うやり取りを続けている。	・指導事項 補語になるthat節、while、形式目的語it、間接疑問文 ・教材 教科書 LANDMARK fit EnglishCommunication I ・一人1台端末の活用 等	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	8
3 学 期	Lesson7 Dear World Bana's War 【知識及び技能】 （知識）自分の考えや気持ちを話して伝えるために必要となる語彙や表現を理解している。 （技術）インターネットの活用について、情報や考えを理由とともに話して伝え合う技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えをよく理解してもらうために、インターネットの活用について、情報や考えを、聞いたり読んだりしたことを基に、理由とともに話して伝え合うやり取りを継続しようとしている。	・指導事項 関係詞、分詞構文 ・教材 教科書 LANDMARK fit EnglishCommunication I ・一人1台端末の活用 等	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	8
	Lesson8 The Best Education Everyone, Everywhere 【知識及び技能】 （知識）自分の考えや気持ちを話して伝え合うために必要となる語彙や表現を理解している。 （技術）将来自分がなりたい職業について、考えや気持ちを理由とともに話して伝え合う技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えをよく理解してもらうために、自分が将来なりたい職業について、考えや気持ちを、聞いたり読んだりしたことを基に、理由とともに話して伝え合うやり取りを継続しようとしている。	・指導事項 less、知覚動詞、過去完了、仮定法 ・教材 教科書 LANDMARK fit EnglishCommunication I ・一人1台端末の活用 等	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	8 合計 63

高等学校 令和7年度（1学年用） 教科 外国語 科目 O E I

教 科： 外国語 科 目： O E I 単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 3 組 6 組

教科担当者：（3組：山下・山谷・柳）（6組：山下・山谷・柳）

使用教科書：（ VOICES 2 ）

教科 外国語	の目標：
【知識及び技能】	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞く、読む、話す、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、相手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりすることができる力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	英語文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的自立的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 O E I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
①英語の基本的な表現・語句を用いて、自分の意見や情報を伝えることができる。 ②日常的・社会的な話題に関して、相手の考えを理解・受容し、自らの考えを伝えるために必要な言語知識や技能を身に着けることができる。	①少人数英会話を通して、自分の意見を発信できるようになる。 ②プレゼンテーションやレセーション、ディベートなどの活動を通じて、自らの考えを深め、論理的に意見を表現することができるようになる。 ③自分の考えや意見を聞き手が理解しやすいように工夫して伝えることができる。	①異なる文化・社会への深い関心を持ち、自ら学ぼうとする態度を有している。 ②日常的・社会的な話題に関して、自分の意見や情報を積極的に伝えたり相手の意見を理解しようとする姿勢を持っている。 ③実践的な英語の会話の場面において、相槌や質問を有効活用し、積極的にコミュニケーションを図ろうという意欲を有している。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 〔や〕	話 〔発〕	書					
1 学 期	【知識・技能】ALITとの少人数英会話において適切な語彙・文法を用いて会話することができる。多読に集中して取り組むことにより、短い時間でも大意を把握することができる。教科書の学習において、内容を理解することができる。 【思考・判断・表現】ALITとの少人数英会話において学んだことを活用しながら自分の考えを相手にわかりやすく表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】ALITとの少人数英会話において、話す内容を事前に準備し、相手の発話に対して相槌や質問をするなどして、会話を続けることができる。	・指導事項 基礎的語彙、新出文法事項、日常的な会話表現 ・教材 教科書(VOICES 2) 多読用洋書	○	○	○		○	【知識・技能】 会話をする技術・基礎的な語彙・会話表現を身に着けることができた。 【思考・判断・表現】 学んだことを活用しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 相槌や質問を友好的に活用し、積極的にやり取りしようという意欲が見られた。自己紹介のプレゼンテーションに意欲的に取り組むことができた。	○	○	○	10
	定期考査											
	【知識・技能】ALITとの少人数英会話において適切な語彙・文法を用いて会話することができる。多読に集中して取り組むことができる。 【思考・判断・表現】プレゼンテーションにおいて、教科書で学んだことを理解して活用することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】レセーション発表にむけて、発音や表現力を向上させようと、ALITに質問するなどして前向きに取り組むことができている。	・指導事項 基礎的語彙、新出文法事項、日常的な会話表現 ・教材 教科書(VOICES 2) 英語学習サイト ・一人1台端末の活用	○		○	○	○	【知識・技能】 会話をする技術・基礎的な語彙・会話表現を身に着けることができた。自分が選んだまとめることができた。 【思考・判断・表現】 動画の内容をまとめ、自分の考えを聞き手にわかりやすく表現することができた。 【主体的に学習に取り組む態度】 レセーションの準備に積極的に取り組んでいる。を相手にわかりやすく伝えようという意欲が見られた。	○	○	○	8
	定期考査								○	○		1
2 学 期	【知識・技能】ALITとの少人数英会話において適切な語彙・文法を用いて会話することができる。多読に集中して取り組むことにより、短い時間でも大意を把握することができる。教科書の学習において、内容を理解することができる。 【思考・判断・表現】ALITとの少人数英会話において学んだことを活用しながら自分の考えを相手にわかりやすく表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】ALITとの少人数英会話において、話す内容を事前に準備し、相手の発話に対して相槌や質問をするなどして、会話を続けることができる。	・指導事項 基礎的語彙、新出文法事項、日常的な会話表現 ・教材 教科書(VOICES 2) 多読用洋書	○	○	○		○	【知識・技能】 会話をする技術・基礎的な語彙・会話表現を身に着けることができた。 【思考・判断・表現】 学んだことを活用しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 相槌や質問を友好的に活用し、積極的にやり取りしようという意欲が見られた。英語学習サイト・アプリを活用し英語力を高めようと努力した。	○	○	○	11
	定期考査											
	【知識・技能】ALITとの少人数英会話において適切な語彙・文法を用いて会話することができる。多読に集中して取り組むことができる。 【思考・判断・表現】プレゼンテーションにおいて、教科書で学んだことを理解して活用することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】プレゼンテーション発表にむけて、資料作りに主体的に取り組む、発音や表現力を向上させようと、ALITに質問するなどして前向きに取り組むことができている。	・指導事項 基礎的語彙、新出文法事項、日常的な会話表現 ・教材 教科書(VOICES 2) 英語学習サイト ・一人1台端末の活用	○		○	○	○	【知識・技能】 会話をする技術・基礎的な語彙・会話表現を身に着けることができた。動画の内容をわかりやすくまとめることができた。 【思考・判断・表現】 動画の内容をまとめ、自分の考えを聞き手にわかりやすく表現することができた。 【主体的に学習に取り組む態度】 プレゼンテーションの準備に積極的に取り組んでいる。プレゼンテーションにおいて相手にわかりやすく伝えようという意欲が見られた。	○	○	○	10
	定期考査								○	○		1
3 学 期	【知識・技能】ALITとの少人数英会話において適切な語彙・文法を用いて会話することができる。多読に集中して取り組むことができる。ディベートにおいて、与えられた課題について理解を深める。 【思考・判断・表現】ディベートにおいて与えられた課題について理解を深められている。 【主体的に学習に取り組む態度】ディベートに向けて原稿や資料の準備に前向きに取り組むことができる。また、与えられた課題の内容をまとめ論理的に自分の意見を展開できる。	・指導事項 基礎的語彙、新出文法事項、日常的な会話表現 ・教材 教科書(VOICES 2) 多読用洋書、英語学習サイト ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	【知識・技能】 会話をする技術・基礎的な語彙・会話表現を身に着けることができた。与えられた課題の内容をわかりやすくまとめることができた。 【思考・判断・表現】 課題の内容を論理的にまとめ、自分の考えを聞き手にわかりやすく表現することができた。 【主体的に学習に取り組む態度】 ディベートの準備に積極的に取り組んでいる。ディベートにおいて自分の意見を積極的に伝え、議論を深めようとする意欲が見られた。	○	○	○	7
	定期考査								○	○		1
									授業時数合計			48

年間授業計画 様式例

高等学校 令和7年度（2学年用） 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅡ

教科： 外国語 科目： 英語コミュニケーションⅡ 単位数： 4 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 9 組

教科担当者：1組:及川 2組:豊田 3組:岡部・豊田・宮口 4組:宮口 5組:久木野 6組:岡部・豊田・宮口 7組:久木野 8組:宮口 9組:岡部

使用教科書：（BLUE MARBLE English CommunicationⅡ）

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】 英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞く、読む、話す、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、相手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 英語文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的自立的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅡ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、日常的な話題について、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を理解したり、基本的な語句や文を用いて、情報や考えなどを話したり聞き取りを続けたり、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話したり書いたりすることができ、社会的な話題について、必要な情報を聞き取り、概要や要点を目的に応じてとらえることができる。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手のいとななどを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりすることができる。	英語の特性やきまりの理解を深め、その知識を目的や場面、状況に応じて相手に配慮しながら、適切に活用したり、表現したり伝えあったりしようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 (や)	書					
1 学 期	Lesson1 Leadership in Modern Times 【知識及び技能】 新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料（強調構文 / 倒置 / 省略 / 無生物主語構文）、本文の論理展開を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 各Part 本文の内容（現代社会において求められるリーダーシップ）について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり／書いたりする。 【学びに向かう力、人間性等】 学習した語句や文法事項を用いて、積極的に自分の意見を話したり／書いたりしようとする。	・本文の内容および背景知識を学習し、音読や内容理解の問題、Retelling等の活動を通して理解を深める。 ・現代社会において求められるリーダーシップについて、学習した語句や文法事項を用いてペアで話したり意見を英語で書いたりする。	○	○	○	○	【知識及び技能】 新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料（強調構文 / 倒置 / 省略 / 無生物主語構文）、本文の論理展開を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 各Part 本文の内容（現代社会において求められるリーダーシップ）について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり／書いたりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 学習した語句や文法事項を用いて、積極的に自分の意見を話したり／書いたりしようとしている。	○	○	○	6
	Lesson2 The Diversity of Traditional Houses 【知識及び技能】 新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料（未来完了形）、本文の論理展開を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 各Part 本文の内容（世界の伝統的な住居）について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり／書いたりする。 【学びに向かう力、人間性等】 学習した語句や文法事項を用いて、積極的に自分の意見を話したり／書いたりしようとする。	・本文の内容および背景知識を学習し、音読や内容理解の問題、Retelling等の活動を通して理解を深める。 ・世界の伝統的な住居について、学習した語句や文法事項を用いてペアで話したり意見を英語で書いたりする。	○	○	○	○	【知識及び技能】 新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料（未来完了形）、本文の論理展開を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 各Part 本文の内容（世界の伝統的な住居）について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり／書いたりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 学習した語句や文法事項を用いて、積極的に自分の意見を話したり／書いたりしようとしている。	○	○	○	6
	定期考査							○	○		1
	Lesson3 Improving Society with Avatar Robots 【知識及び技能】 新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料（助動詞+have+過去分詞 / 進行形の受動態 / 完了形の受動態）、本文の論理展開を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 各Part 本文の内容（分身ロボット）について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり／書いたりする。 【学びに向かう力、人間性等】 学習した語句や文法事項を用いて、積極的に自分の意見を話したり／書いたりしようとする。	・本文の内容および背景知識を学習し、音読や内容理解の問題、Retelling等の活動を通して理解を深める。 ・分身ロボットについて、学習した語句や文法事項を用いてペアで話したり意見を英語で書いたりする。	○	○	○	○	【知識及び技能】 新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料（助動詞+have+過去分詞 / 進行形の受動態 / 完了形の受動態）、本文の論理展開を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 各Part 本文の内容（分身ロボット）について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり／書いたりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 学習した語句や文法事項を用いて、積極的に自分の意見を話したり／書いたりしようとしている。	○	○	○	6
	Lesson4 Approaches to Food Waste 【知識及び技能】 新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料（完了不定詞 / 完了動名詞 / be to do / 独立不定詞）、本文の論理展開を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 各Part 本文の内容（食品ロス）について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり／書いたりする。 【学びに向かう力、人間性等】 学習した語句や文法事項を用いて、積極的に自分の意見を話したり／書いたりしようとする。	・本文の内容および背景知識を学習し、音読や内容理解の問題、Retelling等の活動を通して理解を深める。 ・食品ロスについて、学習した語句や文法事項を用いてペアで話したり意見を英語で書いたりする。	○	○	○	○	Lesson4 Approaches to Food Waste 【知識及び技能】 新出語やKey Phrases, Key Languageの言語材料（完了不定詞 / 完了動名詞 / be to do / 独立不定詞）、本文の論理展開を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 各Part 本文の内容（食品ロス）について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり／書いたりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 学習した語句や文法事項を用いて、積極的に自分の意見を話したり／書いたりしようとしている。	○	○	○	6
	定期考査							○	○		1

[illegible]

高等学校 令和7年度（2学年用）教科 外国語 科目 論理表現Ⅱ

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 9 組

使用教科書： Earthrise English and Expression II)

教科 外国語

【知識及び技能】英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を聞き、読む、話す、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、相手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりすることができるようになることを養う。

【学びに向かう力、人間性等】異文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的自立的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 論理表現Ⅱ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
英語の表現、文法、言語の働きなどの理解を深める。また日常的な話題について、学習した語句や文法を正しく用いて、自らの考えや気持ちなどを話したり、論理性も持って表現する力を身に付ける。	日常的な話題や社会的な話題について、英語を用いて情報を収集、理解し、自ら論理的に考察し、話したり書いたりして自分の意見を発信することができる。また、話し手や書き手の意図を適切にのみ取り、相手・書き手の意見を理解することができる。	英語の特性やきまりの理解を深め、その知識を目的や場面、状況に応じて相手に配慮しながら、適切に活用したり、表現したり伝えあったりしようとしている。

[illegible]

高等学校 令和7年度（2学年用） 教科 外国語 科目 O E II

教 科： 外国語 科 目： O E II 単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 3 組 6 組

教科担当者： （3組：及川・沖・宮口） （6組：及川・沖・宮口）

使用教科書： （ Ready to Present (NATIONAL GEOGRAPHIC LEARNING) ）

教科 外国語	の目標：
【知識及び技能】	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞く、読む、話す、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、相手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりすることができる力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	英語文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的自立的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 O E II の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
①英語の基本的な表現・語句を用いて、自分の意見や情報を伝えることができる。 ②日常的・社会的な話題に関して、相手の考えを理解・受容し、自らの考えを伝えるなど、コミュニケーションを図ることができる。	①少人数英会話を通して、自分の意見を発信できるようになる。 ②プレゼンテーションやスピーキングテストなどの活動を通じて、自らの考えを深め、論理的に意見を聞き手に伝えることができる。	①異なる文化・社会への深い関心を持ち、自ら学ぼうとする態度を有している。 ②日常的・社会的な話題に関して、自分の意見や情報を積極的に伝えようとする姿勢を持っている。 ③実践的な英語の会話の場面において、相槌や質問を有効活用し、積極的にコミュニケーションを図ろうという意欲を有している。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話〔や〕	話〔発〕	書					
1 学 期	【知識・技能】ALTとの少人数英会話において適切な語彙・文法を用いて会話することができる。多読に集中して取り組むことにより、短い時間でも大意を把握することができる。また、教科書の単元の内容をALTのオールイングリッシュで理解し、知識として身に付けることができる。 【思考・判断・表現】ALTとの少人数英会話において学んだことを活用しながら自分の考えを相手にわかりやすく表現することができる。また、教科書で学んだ内容をライティングで表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】ALTとの少人数英会話において、相手の発話に対して相槌や質問を有効活用し、会話を続けることができる。	・指導事項 基礎的語彙、新出文法事項、日常的な会話表現 ・教材 多読用洋書	○	○	○	○	○	【知識・技能】 会話をする技術・基礎的な語彙・会話表現を身につけることができた。 【思考・判断・表現】 学んだことを活用しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 相槌や質問を友好的に活用し、積極的にやり取りしようという意欲が見られた。	○	○	○	10
	定期考査											
	【知識・技能】ALTとの少人数英会話において適切な語彙・文法を用いて会話することができる。多読に集中して取り組むことができる。プレゼンテーションにおいて、対象となる動画の内容を理解できる。 【思考・判断・表現】プレゼンテーションにおいて対象の動画をわかりやすくまとめ、相手にわかりやすく伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】プレゼンテーションに向けて原稿やパワーポイントを作成している。 プレゼンテーションにおいて、自らの夢について聴衆に伝えようとしている。	・指導事項 基礎的語彙、新出文法事項、日常的な会話表現 ・教材 多読用洋書、英語学習サイト ・一人1台端末の活用	○		○	○	○	【知識・技能】 会話をする技術・基礎的な語彙・会話表現を身につけることができた。動画の内容をわかりやすくまとめることができた。 【思考・判断・表現】 動画の内容をまとめ、自分の考えを聞き手にわかりやすく表現することができた。 【主体的に学習に取り組む態度】 プレゼンテーションの準備に積極的に取り組んでいる。プレゼンテーションにおいて自らの将来の夢を相手にわかりやすく伝えようという意欲が見られた。	○	○	○	8
	定期考査								○	○	○	1
2 学 期	【知識・技能】ALTとの少人数英会話において適切な語彙・文法を用いて会話することができる。多読に集中して取り組むことにより、短い時間でも大意を把握することができる。また、教科書の単元の内容をALTのオールイングリッシュで理解し、知識として身に付けることができる。 【思考・判断・表現】ALTとの少人数英会話において学んだことを活用しながら自分の考えを相手にわかりやすく表現することができる。また、教科書で学んだ内容をライティングで表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】ALTとの少人数英会話において、相手の発話に対して相槌や質問を有効活用し、会話を続けることができる。	・指導事項 基礎的語彙、新出文法事項、日常的な会話表現 ・教材 多読用洋書、英語学習サイト	○	○	○	○	○	【知識・技能】 会話をする技術・基礎的な語彙・会話表現を身につけることができた。 【思考・判断・表現】 学んだことを活用しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく表現することができた。 【主体的に学習に取り組む態度】 相槌や質問を友好的に活用し、積極的にやり取りしようという意欲が見られた。 英語学習サイト・アプリを活用し英語力を高めようと努力している。	○	○	○	11
	定期考査											
	【知識・技能】ALTとの少人数英会話において適切な語彙・文法を用いて会話することができる。多読に集中して取り組むことができる。プレゼンテーションにおいて、自らの将来の夢について理解を深める。 【思考・判断・表現】プレゼンテーションにおいて自らの夢について理解を深められている。 【主体的に学習に取り組む態度】プレゼンテーションに向けて原稿やパワーポイントを作成している。 プレゼンテーションにおいて、動画の内容について聴衆に伝えようとしている。	・指導事項 基礎的語彙、新出文法事項、日常的な会話表現 ・教材 多読用洋書、英語学習サイト ・一人1台端末の活用	○		○	○	○	【知識・技能】 会話をする技術・基礎的な語彙・会話表現を身につけることができた。動画の内容をわかりやすくまとめることができた。 【思考・判断・表現】 動画の内容をまとめ、自分の考えを聞き手にわかりやすく表現することができた。 【主体的に学習に取り組む態度】 プレゼンテーションの準備に積極的に取り組んでいる。プレゼンテーションにおいて動画の内容まとめ、を相手にわかりやすく伝えようという意欲が見られた。	○	○	○	10
	定期考査								○	○		1
3 学 期	【知識・技能】ALTとの少人数英会話において適切な語彙・文法を用いて会話することができる。多読に集中して取り組むことができる。プレゼンテーションにおいて、与えられた課題について理解を深める。 【思考・判断・表現】プレゼンテーションにおいて与えられた課題について理解を深められている。 【主体的に学習に取り組む態度】プレゼンテーションに向けて原稿やパワーポイントを作成している。 プレゼンテーションにおいて、与えられた課題の内容をまとめて論理的に展開できる。	・指導事項 基礎的語彙、新出文法事項、日常的な会話表現 ・教材 多読用洋書、英語学習サイト ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	【知識・技能】 会話をする技術・基礎的な語彙・会話表現を身につけることができた。与えられた課題の内容をわかりやすくまとめることができた。 【思考・判断・表現】 課題の内容を論理的にまとめ、自分の考えを聞き手にわかりやすく表現することができた。 【主体的に学習に取り組む態度】 プレゼンテーションの準備に積極的に取り組んでいる。プレゼンテーションにおいて与えられた課題の内容を相手にわかりやすく伝えようという意欲が見られた。	○	○	○	7
	定期考査								○	○		1
									授業時数合計			48

年間授業計画 新様式例

高等学校 令和7年度（3学年用） 教科 外国語

科目 英語コミュニケーションⅢ

教科：外国語

科目：英語コミュニケーションⅢ

単位数：4 単位

対象学年組：第3学年 1組～9組

教科担当：（普通科1組：沖 2組：前田 4組：井出 5組：久木野 7組：村田 8組：大沼 9組：井出 / 外国語コース3・6組：前田・大沼・伊

使用教科書：（BLUE MARBLE English Communication III 数研出版

）

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】外国語の知識を実際のコミュニケーションにおいて目的や状況に応じて適切に活用できる技能を身に付け、

【思考力、判断力、表現力等】場面や状況などに応じて外国語で情報や考えなどの要点、詳細、相手の意図を理解したり伝えることができる

【学びに向かう力、人間性等】外国語の文化の理解を深め、聞き手などに配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ろうとする

科目 英語コミュニケーションⅢ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。目的などに応じて聞いたり書かれた内容を捉える技能をもっている。場面などに応じて情報や考えを論理的に注意して伝えあったり発表したり書いたりする技能をもっている。	目的や状況に応じて、日常的・社会的な話題について、必要な情報を聞き取ったり読み取ったりし、発信者の意図や概要、詳細を捉えている。情報や考えを論理的に話し合ったり発表したり書いたりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、発信者に配慮しながら、主体的に英語で話されたり書かれたことを理解しようとしている。英語を使い伝えあおうとしたり、発表しようとして、書こうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配当 時数
			聞	読	話（ 読）	書					
1 学期	■Lesson 1 A Chance for Everyone to Shine 本文（在留外国人女性たちの働く食装）を読み、概要や要点を把握することができる。 本文の内容を自分のことばで再生することができる。 本文の内容について、意見をやりとりすることができる。 国際交流イベントのラジオ告知を読み、概要や要点を把握し、意見をやりとりすることができる。	本文（在留外国人女性たちの働く食装）を読みとる／聞きとる。 本文の要点をまとめ、まとまった英文で表現する。 本文の内容について、自分の意見を話したり／書いたりする。	○	○	○	○	・英作文 ・定期考査 ・提出物 ・スピーキング活動 ・取り組み状況 以上の点を総合的に評価する	○	○	○	7
	■Lesson 2 Protecting Our Brains from Smartphones 本文（スマートフォンの過度な使用による弊害とその対策）を読み、概要や要点を把握することができる。 本文の内容を自分のことばで再生することができる。 本文の内容について、意見をやりとりすることができる。 スマートフォンの使用時間と成績に関する発表を読み、概要や要点を把握し、意見をやりとりすることができる。	本文（スマートフォンの過度な使用による弊害とその対策）を読みとる／聞きとる。 本文の要点をまとめ、まとまった英文で表現する。 本文の内容について、自分の意見を話したり／書いたりする。	○	○	○	○	・英作文 ・定期考査 ・提出物 ・スピーキング活動 ・取り組み状況 以上の点を総合的に評価する	○	○	○	8
	定期考査							○	○		1
	■Lesson 3 Wrapping: Reinventing a Cultural Tradition 本文（日本の「包む」文化とごみ問題）を読み、概要や要点を把握することができる。 本文の内容を自分のことばで再生することができる。 本文の内容について、意見をやりとりすることができる。 環境にやさしいプラスチックに関する講義を読み、概要や要点を把握し、意見をやりとりすることができる。	本文（日本の「包む」文化とごみ問題）を読みとる／聞きとる。 本文の要点をまとめ、まとまった英文で表現する。 本文の内容について、自分の意見を話したり／書いたりする。	○	○	○	○	・英作文 ・定期考査 ・提出物 ・スピーキング活動 ・取り組み状況 以上の点を総合的に評価する	○	○	○	8
	定期考査							○	○		1
2 学期	■Lesson 4 Paving the Way to a More Inclusive Society 本文（点字ブロッグの誕生と今後の可能性）を読み、概要や要点を把握することができる。 本文の内容を自分のことばで再生することができる。 本文の内容について、意見をやりとりすることができる。 ピクトグラムに関する講義を読み、概要や要点を把握し、意見をやりとりすることができる。	本文（点字ブロッグの誕生と今後の可能性）を読みとる／聞きとる。 本文の要点をまとめ、まとまった英文で表現する。 本文の内容について、自分の意見を話したり／書いたりする。	○	○	○	○	・英作文 ・定期考査 ・提出物 ・スピーキング活動 ・取り組み状況 以上の点を総合的に評価する	○	○	○	8
	定期考査							○	○		1
	■Lesson 5 Discovering Your Answers Through Art Thinking 本文（アート思考）を読み、概要や要点を把握することができる。 本文の内容を自分のことばで再生することができる。 本文の内容について、意見をやりとりすることができる。 イマティスとピカソに関する講義を読み、概要や要点を把握し、意見をやりとりすることができる。	本文（アート思考）を読みとる／聞きとる。 本文の要点をまとめ、まとまった英文で表現する。 本文の内容について、自分の意見を話したり／書いたりする。	○	○	○	○	・英作文 ・定期考査 ・提出物 ・スピーキング活動 ・取り組み状況 以上の点を総合的に評価する	○	○	○	8
	定期考査							○	○		1
	■Lesson 6 Super Sniffers Saving the World 本文（人間の役に立つ動物の嗅覚）を読み、概要や要点を把握することができる。 本文の内容を自分のことばで再生することができる。 本文の内容について、意見をやりとりすることができる。 サメの嗅覚に関する講義を読み、概要や要点を把握し、意見をやりとりすることができる。	本文（人間の役に立つ動物の嗅覚）を読みとる／聞きとる。 本文の要点をまとめ、まとまった英文で表現する。 本文の内容について、自分の意見を話したり／書いたりする。	○	○	○	○	・英作文 ・定期考査 ・提出物 ・スピーキング活動 ・取り組み状況 以上の点を総合的に評価する	○	○	○	8
3 学期	定期考査							○	○		1
	■Lesson 7 Perceptions of Time in Different Cultures 本文（文化によって異なる時間感覚）を読み、概要や要点を把握することができる。 本文の内容を自分のことばで再生することができる。 本文の内容について、意見をやりとりすることができる。 持ち合わせの時間感覚に関する発表を読み、概要や要点を把握し、意見をやりとりすることができる。	本文（文化によって異なる時間感覚）を読みとる／聞きとる。 本文の要点をまとめ、まとまった英文で表現する。 本文の内容について、自分の意見を話したり／書いたりする。	○	○	○	○	・英作文 ・定期考査 ・提出物 ・スピーキング活動 ・取り組み状況 以上の点を総合的に評価する	○	○	○	8
	定期考査							○	○		1
	■Lesson 8 The Thawing Permafrost: Earth's Warning Call 本文（永久凍土層の融解とその影響）を読み、概要や要点を把握することができる。 本文の内容を自分のことばで再生することができる。 本文の内容について、意見をやりとりすることができる。 食料と二酸化炭素排出に関するニュースを読み、概要や要点を把握し、意見をやりとりすることができる。	本文（永久凍土層の融解とその影響）を読みとる／聞きとる。 本文の要点をまとめ、まとまった英文で表現する。 本文の内容について、自分の意見を話したり／書いたりする。	○	○	○	○	・英作文 ・定期考査 ・提出物 ・スピーキング活動 ・取り組み状況 以上の点を総合的に評価する	○	○	○	8
	定期考査							○	○		1
3 学期	■Lesson 9 How We Are Influenced by Advertising 本文（広告が私たちに与える影響）を読み、概要や要点を把握することができる。 本文の内容を自分のことばで再生することができる。 本文の内容について、意見をやりとりすることができる。 日本の媒体別広告費に関する講義と生徒の会話を聞き、概要や要点を把握し、意見をやりとりすることができる。	本文（広告が私たちに与える影響）を読みとる／聞きとる。 本文の要点をまとめ、まとまった英文で表現する。 本文の内容について、自分の意見を話したり／書いたりする。	○	○	○	○	・英作文 ・定期考査 ・提出物 ・スピーキング活動 ・取り組み状況 以上の点を総合的に評価する	○	○	○	7
	■Lesson 10 What Makes a Virtual Community? 本文（仮想コミュニティの特徴）を読み、概要や要点を把握することができる。 本文の内容を自分のことばで再生することができる。 本文の内容について、意見をやりとりすることができる。 学校外のコミュニティに関する生徒の会話と文章を読み、概要や要点を把握し、意見をやりとりすることができる。	本文（仮想コミュニティの特徴）を読みとる／聞きとる。 本文の要点をまとめ、まとまった英文で表現する。 本文の内容について、自分の意見を話したり／書いたりする。	○	○	○	○	・英作文 ・定期考査 ・提出物 ・スピーキング活動 ・取り組み状況 以上の点を総合的に評価する	○	○	○	7 合計 81

高等学校 令和7年度(3学年用) 教科 外国語 科目 論理表現Ⅲ

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 9 組

使用教科書： Vision Quest English and ExpressionⅢ

【知識及び技能】 英語の音声や語彙、文法、読解力等の基礎的な知識と、その知識を応用してコミュニケーション能力を高めるための技能。

【思考力、判断力、表現力等】図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 英語文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的自立的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
これまでに学習してきた英語の表現、文法、言語の働きなどを用い、社会問題などの話題について自らの意見を話したり、論理性を持って表現する力を身に着ける。	現代社会が直面する問題について、興味関心を持って学習し、自論理的に考察し、自己の考えを深めることができる。また、話したり書いたりして自分の意見を論理的に発信することができる。また、自らの意見や発信した情報を適切にまとめ、プレゼンテーションすることができる。	社会的な問題に関して、積極的に学び、問題解決に向けて主体的に考えることができる。その際、英語の文法や語彙を適切に用いて、相手に理解されるよう工夫し、書いたり発言をしようとしている。

[illegible]